



あさひが丘通信

発行

社会福祉法人 春生会 機関紙委員会

愛知県春日井市神屋町1306番地1
電話 0568(93)1310

職員紹介

皆様、こんにちは。いつももお世話になっております。主任支援員の白石と申します。特別養護老人ホームあさひが丘で10年、ユニットリーダーとして約5年勤めさせていただき、平成28年4月より主任支援員を担わせて頂いています。

特別養護老人ホームあさひが丘はユニット型施設となっており、10人を一つのグループ(ユニット)として個室が10室、そこにキッチンやくつろぐリビングスペースなどが確保されている造りになっています。ユニット型施設のあさひが丘で、私達はユニットケアを行っております。

プライバシーや尊厳を確保できる個室と住まいを意識した生活環境で、入居される前の自宅での暮らしを継続できるように、また入居者様がどうしたいか、どう暮らしたいか等、入居者様が選択できるような支援を目指しています。

そんなユニットケアにおいて、まず(チームワーク)・(関わり)・(笑顔)を大切にしていききたいと考えております。ユニット支援員同士や看護師等、多職種協働で入居者様の日々の生活に関わり、支援させていただく事で入居者様の笑顔に繋がると私は思っています。

また、(関わり)・(笑顔)という点においてはご家族様のご協力も重要になってくる事だと考えております。私達が支援させていただいた中で見られる笑顔でも、やはりご家族様が面会に来られた時に見られる笑顔には敵いません。

ご家族様におかれましては、ご入居されているユニットを施設だと捉えず、ご自宅だと思え、お気軽に足をお運びいただければと思います。リビングで一緒にコーヒーでも飲まれてはいかがでしょうか？きつとお父様・お母様の素敵な笑顔が見られると思います。私達もその笑顔に一步でも近づけるよう努めて参ります。

主任支援員としてまだまだ日も浅く、至らぬ点が多くあるかと思いますが、日々精進して参りたいと存じますので、これから引き続き、ご指導ご鞭撻賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

社会福祉法人 春生会
主任支援員 白石 貴裕





皆様、こんにちは。いつもお世話になっております。ユニットケア推進室長(受け入れ担当)の原田と申します。

特別養護老人ホームあさひが丘へ入職し、今年で10年目となりました。ユニットリーダーとして約4年勤めさせていただき、平成28年4月よりユニットケア推進室長を担わせて頂いています。

特別養護老人ホーム「あさひが丘」は、この度ユニットリーダー実地研修施設として合格しました。その為、色々な施設のリーダーの方やリーダー候補の方たちが、「あさひが丘」に研修に来られ、ユニットケア・個別ケアについて、見て感じて学んでいきます。もちろん、「あさひが丘」もまだまだ個別ケアが完璧にできている訳ではありませんが、入居者様・ご家族様と共に協力し支え合いながら、日々自分らしくお暮らし頂くための支援をさせて頂くと思う気持ちは、どこの施設にも負けていないと思います。

また、「あさひが丘」の支援員も、自身のスキルアップを目指して、他の施設様への訪問や施設内外での勉強会など、どんどん参加して行きたいと思っています。



今年度からの新たな取り組みとして、入居者様お一人お一人の食事時間に合わせ召し上がっていただくため、間もなくクックチアを始めます。支援員・栄養士・看護師・ケアマネージャー等で話し合い、入居者様に負担がかからず食事して頂けるようにしていきたいと思っております。

私自身ユニットケアについてまだまだ勉強が足りませんが、日々精進し、入居者様・ご家族様から、「あさひが丘でよかったわ」と言ってもらえる施設にして参りたいと思いますので、これからも「あさひが丘」をよろしくお願い致します。

また私と支援員につきましても、引き続き、ご指導ご鞭撻賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

社会福祉法人 春生会 あさひが丘
ユニットケア推進室長 原田侑昌



2階北町東町

4月は、入学や入社など新しい門出の季節です。新年度になり、2階北町東町の入居者様にも春の訪れを感じて頂き、同じユニットの入居者様同士交流をより一層深めて頂きたいと思い、春のお花を食卓に飾り、いつもと違う雰囲気を感じていただきました。また、暖かくなってきたので、冷たいアイス饅頭を作って召し上がっていただくレクリエーションを実施しました。アイスクリームを甘いあんこで包み、アイス饅頭の出来上がり♪『美味しいね』『お花も綺麗ね』と入居者様同士楽しい時間を過ごして頂くことができました。



2階北町東町では、5月10日(火)の昼食に、ほうば寿司を作りました。ほうば寿司は岐阜県飛騨地方の郷土料理で、しいたけのつくだ煮や錦糸卵、キュウリ、紅しょうがなどの具材を酢飯にのせ、ほうばで包むと完成です。入居者様は、好きな具材を熱心を選ばれたり、ほうばの香りを懐かしまれたりと、皆様それぞれに楽しまれました。「こんな立派な葉っぱがあるんだね。」「今度は、ほうば味噌を作りたいな。」とお寿司作りの最中もわいわいと会話が弾みました。できたてのほうば寿司と一緒に、職員お手製の味噌汁、コールスローサラダ、だし巻きたまごを召し上がって頂きました。端午の節句に合わせて、季節感を感じて頂きました。



あさひが丘シヨートステイでは5月中のレクとして「ミニ鯉のぼり作り(1人1個)」と5月18日と5月25日に「外出レク」を行いました。「ミニ鯉のぼり作り」では職員と一緒に細かい作業も四苦八苦しながらも作る事が出来ました。「家に飾ります。「孫にあげます。」等おっしゃって下さり、笑顔も見られました。「外出レク」では当日、日差しが強いたのでアピタへ行きました。フードコートでソフトクリームやドーナツを食べ、その後店内を色々回り、とても喜んで頂きました。



5月28日にあさひが丘祭りが実施されました。殆どの利用者様が職員と一緒に屋台めぐりをされ楽しまれました。利用者様の中には、「輪投げゲーム」に参加された方もおり、景品を受け取ると笑顔が多く見られました。「今日は、楽しかったよ。「フランクフルトが美味しかった。」等と話される利用者様が多く見られ、皆様喜ばれました。

